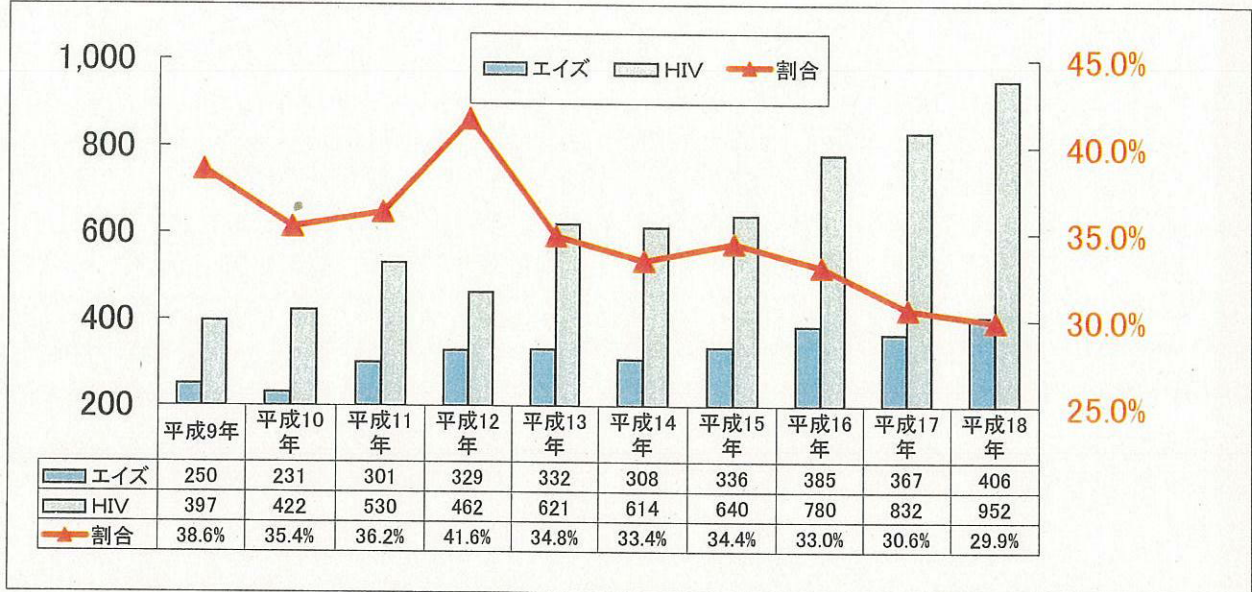
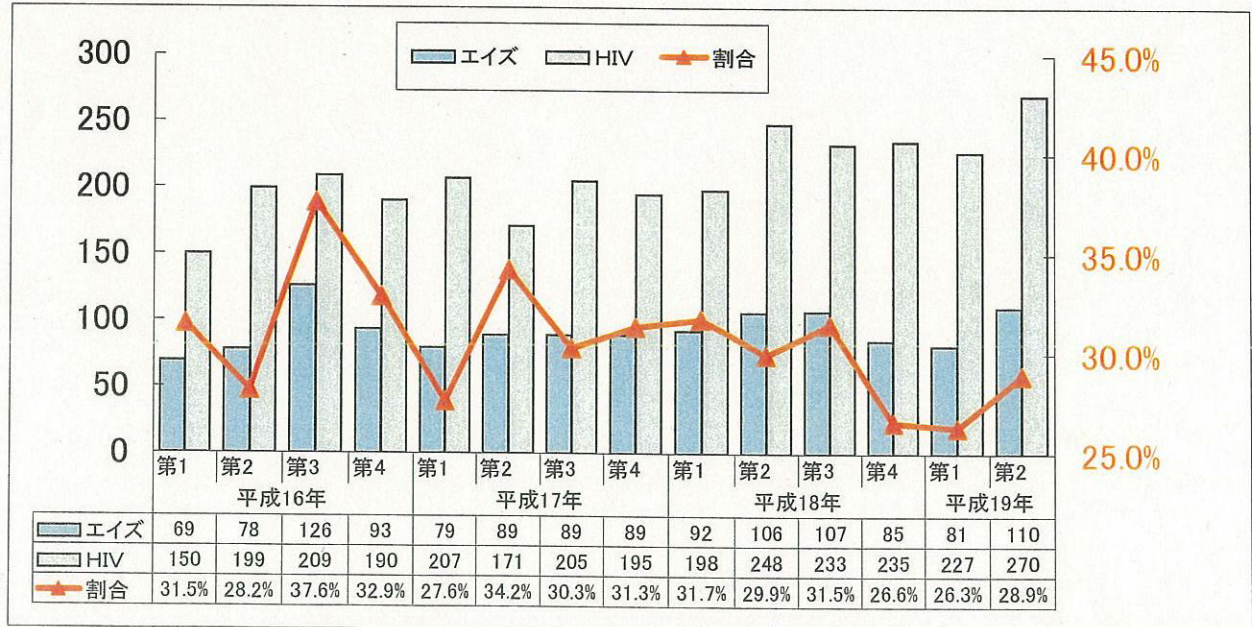


# エイズ患者報告割合の推移

## 過去10カ年(確定値)の推移



## 平成16年以降四半期別(速報値)の推移



平成19年8月8日(水) 朝刊

産経新聞

日経新聞

HIV感染 最悪に

4月2日ー7月1日 新たに270人

厚生労働省のエイズ動向委員会が七日、今年四月二日から七月一日までの四半期に報告されたエイズウイルス(HIV)の新規感染者は二百七十人となったと発表した。四半期ベースでは過去最高を記録した。これまでの過去最高は昨年三月二十七日から七月二日までの二百四十八人だった。同委員会は「HIV検査を受ける人が増えたため、新たに感染が判明す

新規HIV感染 最多270人

厚生労働省は七日、四月二日から七月一日までの3カ月間に、新たに判明したHIV感染者が270人報告され、の第2四半期の248人(男四半期ベースで過去最多だった)と発表した。エイズを発生させて感染に気づいた新規のエイズ患者も110人で、平成16年の第4四半期の126人に次ぐ過去2番目の多さだった。また異性間接触による

厚労省3カ月調査

新規感染報告は54人で男性42人、女性12人だった。四半期ベースで新規HIV感染者が過去最多になったことについて、厚労省エイズ動向委員会の岩本愛吉委員長は「HIV抗体検査件数が前年より大幅に伸びたことで感染者数の報告を押し上げたが、感染そのものも増えていると言わざるを得ない」と述べ、感染拡大に歯止めがかかっていないとの認識を示した。

東京新聞

HIV新規感染 270人で過去最多

4-6月

厚生労働省のエイズ動向委員会(委員長・岩本愛吉東京大教授)は七日、今年四月からの三カ

月間に国内で新たに報告されたエイズウイルス(HIV)感染者数は二百七十人で、四半期ベースで過去最多だったと発表した。新規エイズ患者数は百十人で過去二位。これまでの新規感染者数の最多は昨年四月一六月の二百四十八人だった。今年四月一六月の全国でのHIV検査件数は三万七千四百四十三件と前年同期に比べ大幅に増加。岩本委員長は「検査件数の伸びが感染者数を押し上げた面はあるが、検査が減少した時期も感染者は増え続けており、感染そのものが増えていると考えるを得ない」と述べた。

べた。感染者二百七十人の内訳は、性別では男性が二百五十一人と多く、感染経路別では日本国籍男性の同性間性的接触が百七十五人と最多。年齢別では二十〜三十代が76%と大半を占めた。

読売新聞

◆HIV感染、3か月集計で最多 厚生労働省エイズ動向委員会は七日、四月二日から七月一日までの3か月間に医療機関などから新たに報告されたエイズウイルス(HIV)感染者が270人で、3か月間集計としては過去最高となったと発表した。